

なかがわ

広報

2007. 4



No. 19

- 平成19年度一般会計予算額 2
- 平成19年度予算の主要施策（一般会計） 4
- ホースヘッズ村海外体験学習報告 6
- ユビキタス社会の実現を目指して 10
- 環境と共生するまちづくり懇談会 12
- 北沢の不法投棄の解決に向けて 13



平成19年度
一般会計予算額
74億8千万円

那珂川町の平成19年度一般会計予算は、74億8,000万円で、前年度の当初予算額に比べ、2億5,000万円、3.2%の減となりました。

この主な要因は、人件費の削減によるものと学校給食センター及び馬頭総合体育館の改修工事等の減額によるものです。

今年度の予算は、那珂川町の総合振興計画及び合併協定書を基本とし、産業、生活、教育、文化など各分野において調和のとれた発展と21世紀にふさわしい豊かで潤いのある地域社会の実現のため、行財政改革の推進を念頭に、さ

はぐくまれ 満ちたまちづくりをめざして

歳出 74億8,000万円

投資的経費は 6.8%に

歳出については、行財政改革の本旨を念頭に一般行政経費の一層の節減に努め、財政の健全化の確保に配慮しながらも総合振興計画の具現化に向けて事業を導入することとし、魅力ある地域社会の形成を進めるため、多様化する各種事務事業の対応を図ることとしました。特に、行財政改革初年度であり、行政評価の基準年度でもあるので、各事業において必要最小限の予算措置をしました。人件費、扶助費、公債費などの義務的経費が依然として多く、経常収支比率は悪化の一途をたどり、単年度収支も赤字決算が続いて、基金を取り崩すなどして対応している状況にあります。

歳出の性質別内訳は、建設事業費などの投資的経費と人件費や物件費などの消費的経費、公債費等のその他の3つに分けることができます。投資的経費は、5億1,197万円でその構成比は6.8%、消費的経費は、49億7,230万円でその構成比は66.5%となりました。また、その他の経費は、19億9,573万円でその構成比は26.7%となっています。

民生費	14億1,694万円 (18.9%)
公債費	11億5,089万円 (15.4%)
教育費	11億2,746万円 (15.1%)
総務費	10億5,749万円 (14.1%)
衛生費	8億4,294万円 (11.3%)
土木費	6億4,292万円 (8.6%)
消防費	4億4,188万円 (5.9%)
農林水産業費	4億3,990万円 (5.9%)
その他	3億5,958万円 (4.8%)

まちづくりの基本目標

- 基本目標Ⅰ 安全・快適なユニバーサルデザインのまちづくり
- 基本目標Ⅱ 笑顔あふれる元気で心あたたかなまちづくり
- 基本目標Ⅲ 人を育て未来を拓くまちづくり
- 基本目標Ⅳ 人がにぎわい活力あるまちづくり
- 基本目標Ⅴ 豊かな自然と共生するまちづくり
- 基本目標Ⅵ 改革への道

らに徹底した経費の節減とより一層の財源の重点的、効率的配分に努め、那珂川町の新たな町づくりの第一歩となる予算編成としました。

「豊かな自然と文化に やさしさと活力に

歳入 74億8,000万円

自主財源は 全体予算の 42.4%

町の主力財源である町税は、所得税から個人住民税への税源の移譲により増収が見込まれるものの、国の三位一体の改革により地方交付税の削減や所得譲与税の廃止、県支出金においても減額されることから、財源の確保が依然として厳しい状況にあります。そのため、財政調整基金、地域振興基金などの基金の活用や過疎対策事業債、臨時財政対策債、合併特例債などの有利な町債を充当しました。

歳入の構成については、大きく分けて自主財源（町税や使用料、手数料など町独自でまかなえるもの）と依存財源（地方交付税、国・県支出金などや町の借金である町債等）の二つに分けられます。一般会計予算を財源別に見てみると、自主財源は31億7,200万円とその構成比は42.4%となっています。自主財源の中心である町税は、19億551万円で歳入全体の25.5%となっています。また、依存財源は43億800万円でその構成比は、57.6%となっています。依存財源の核である地方交付税は、27億円で歳入全体の36.1%を占めています。

町 税 19億551万円 (25.5%)	自主財源 (42・4%)
繰入金 6億7,880万円 (9.1%)	
使用料及び手数料 1億3,456万円 (1.8%)	
その他の自主財源 4億5,313万円 (6.0%)	
地方交付税 27億円 (36.1%)	依存財源 (57・6%)
町 債 4億9,230万円 (6.6%)	
県支出金 4億748万円 (5.4%)	
国庫支出金 2億6,132万円 (3.5%)	
その他の依存財源 4億4,690万円 (6.0%)	

平成19年度予算の主要施策（一般会計）

安全・快適なユニバーサルデザインのまちづくり

- 街なみ環境整備事業 39,300 千円
- 町道新設改良事業 60,500 千円
- 地方道路交付金事業 147,274 千円
- 移動通信用鉄塔施設整備事業【新規】 42,000 千円



笑顔あふれる元気で心あたたかなまちづくり

- 予防接種及び結核予防対策事業 19,051 千円
- 老人保健事業 51,968 千円
- 障害者地域生活支援事業費 21,483 千円
- こども医療費助成事業 25,000 千円

人を育て未来を拓くまちづくり

- 文化財保護の普及と史跡公園の管理 8,093 千円
・川崎古墳調査【新規】
- 青少年海外体験学習事業 3,600 千円
- 国際交流事業 1,599 千円



ホームステイウィークエンド in なかがわ

人がにぎわい活力あるまちづくり

- 農地・水・環境保全向上対策事業【新規】 1,716 千円
- 県単農業農村整備事業（旧県単土地改良事業） 22,370 千円
- 中山間地域総合整備事業（南部地区） 102,020 千円
- 首都圏自然歩道整備事業【新規】 15,870 千円



グリーンツーリズム事業

豊かな自然と共生するまちづくり

- し尿処理対策事業 79,149 千円
- ごみ収集対策事業 211,792 千円

改革への道

- 協働によるまちづくり推進事業【新規】 500 千円

まちづくりの3大重点プロジェクト

- 地域高度情報化推進事業【新規】 1,582 千円
- 自然・環境との共生推進事業【新規】 1,215 千円
- 行財政改革推進プロジェクト 推進計画の実行



一般会計・特別会計・企業会計予算額（前年との比較）

（単位：千円・％）

会計区分	項目	平成19年度	平成18年度	比較増減	対前年度比率
一	一般会計	7,480,000	7,730,000	△ 250,000	△ 3.2
特別会計	国民健康保険	2,047,000	1,775,000	272,000	15.3
	老人保健	1,830,000	1,950,000	△ 120,000	△ 6.2
	介護保険	1,085,000	935,000	150,000	16.0
	下水道事業	340,000	516,000	△ 176,000	△ 34.1
	農業集落排水事業	49,000	49,500	△ 500	△ 1.0
	簡易水道事業	169,500	173,000	△ 3,500	△ 2.0
	ケーブルテレビ事業	1,076,000	510,000	566,000	111.0
	計	6,596,500	5,908,500	688,000	11.6
企業会計	上水道（支出計）	265,660	270,543	△ 4,883	△ 1.8
	東部簡易水道（支出計）	101,523	105,952	△ 4,429	△ 4.2
	計	367,183	376,495	△ 9,312	△ 2.5
	総計	14,443,683	14,014,995	428,688	3.1

（△はマイナス）

財政用語の説明

用語の種類	説明
自主財源	町が自主的に収入できる財源のことで、町税、分担金及び負担金、使用料、手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入など
依存財源	国や県の基準に基づき交付されたり、割り当てられたりする町の収入。地方交付税、地方譲与税、国庫支出金、県支出金、地方債など
地方交付税	国税のうち所得税、法人税、酒税、消費税及びたばこ税の一定割合を地方公共団体が等しく事務を遂行できるよう一定の基準で国が交付する税
過疎対策事業債	過疎地域自立促進計画に基づき実施される建設事業に充てられる起債で、元利償還金の7割が交付税措置される有利な起債
合併特例債	合併後の市町村の一体性の速やかな確立、均衡ある発展及び施設の統合等のための建設事業に充てる起債で、元利償還金の7割が交付税措置される有利な起債
行政評価	行政活動に政策形成（Plan）→実施（Do）→評価（Check）→見直し（Action）というマネジメントサイクルを組み入れることにより、行政が実施する施策や事務事業の現状や成果を測り、継続的改善を加えていく経営改革の手法です。
投資的経費	その支出の効果が資本形成に向けられ、施設等として将来に残るものに支出される経費。道路、橋りょう、公園、学校などの建設や大規模修繕など
消費的経費	人件費、扶助費、物件費、維持修繕費、負担金、補助及び交付金等で、その経費の支出効果はその年度限りまたは極めて短期的に終わるものをいい、後年度に形を残さない性質の経費
その他の経費	公債費、積立金、投資及び出資金、貸付金、繰出金等



トロント州議事堂前にて

アメリカ ホースヘッズ村

感動と 笑顔の

海外体験学習報告

平成18年度青少年海外体験学習は、3月15日から27日までの13日間、米國ホースヘッズ村などを訪問しました。

今回で14回目となる訪問団の生徒14名（馬頭中6名、馬頭東中1名、小川中4名、鳥山女子高2名、大田原女子高1名）は、ホースヘッズ村滞在での8日間をホームステイで過ごし、アメリカでの家庭や学校生活を肌で感じてきました。感動の日々を写真や生徒の感想をもとに紹介します。



極寒のナイアガラ滝

平成18年度 青少年海外体験学習事業日程表

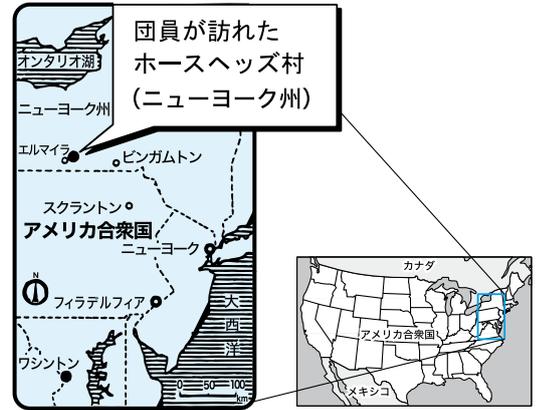
～ HORSEHEADS - NAKAGAWA 2006 YEAR OF EXCHANGE ～

月日	地名	日程
3/15(木)	山村開発センター発 成田発	山村開発センター ⇒ 成田空港 ⇒ デトロイト
	デトロイト トロント	トロント空港 ⇒ ホテル デイズホテル&カンファレンスセンター
3/16(金)	トロント・ナイアガラ	トロント郊外 メイプルシロップ採取 トロント ⇒ ナイアガラフォールズ
3/17(土)	ナイアガラ	ナイアガラ滝見学 ⇒ ホースヘッズ村到着 ホームステイファミリーと対面
3/18(日)		ピザ体験 アップルリッジでの歓迎会
3/19(月)		ホストファミリーと一緒に登下校・授業参加
3/20(火)		ホストファミリーと一緒に登下校・授業参加
3/21(水)	ホースヘッズ	スチュワート公園、科学博物館、アース博物館
3/22(木)		ホストファミリーと一緒に登下校・学校
3/23(金)		ウェスタン博物館、コーニングガラス博物館 サヨナラパーティー
3/24(土)	ホースヘッズ ニューヨーク	ホースヘッズ村 ⇒ ニューヨーク市
3/25(日)	ニューヨーク	ニューヨーク市内見学
3/26(月)	ニューヨーク	ニューヨーク空港 ⇒ デトロイト ⇒ 成田
3/27(火)	成田着 山村開発センター着	成田着 ⇒ 山村開発センター



荒牧 裕香さん
小川中2年
(片平)

私は行く前から期待と不安でいっぱいでしたが、ホームステイ先の人は優しく接してくれたので、親しみやすかったです。印象に残っているのは、自然のスケールの大きさです。日本とはまるで違い、びっくりしました。すべてが言葉では表せないくらい素晴らしかったです。このような貴重な体験ができたことに感謝したいです。そして、これをもとに今後の生活や将来に生かしていけたらいいと思います。



ナイアガラ滝をバックに

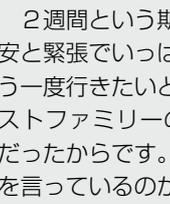


薄井加奈子さん
馬頭中2年
(健武)

私はグッドウィン家にホームステイしました。最初はとても不安でしたが、家族の方たちがわかりやすく丁寧に話をしてくれたので、どんどん不安もなくなってきました。毎日が楽しくなって、もっとここに居たいと思うようになりました。私の学習のテーマが「自分から話しかけるように努力する」でしたが、あまり話しかけることはできませんでした。今になってもっと勉強しておけばよかったと後悔しています。また、行く機会があれば、勉強をたくさんして行きたいと思います。



未踏の地へ第1歩 (トロントピアソン空港)



大金 愛実さん
馬頭中2年
(和見)

2週間という期間はとても短いものでした。最初は不安と緊張でいっぱいだったのに、帰ってきた今では、もう一度行きたいという思いでいっぱいです。なぜならホストファミリーの皆さんがとても親切で、明るい家族だったからです。初日は話すスピードが速くて、全く何を言っているのか分かりませんでした。1週間過ぎると自分の伝えたいことも少しずつ言えるようになり、言われていることも分かって、やっと楽しくなってきたころのお別れは、とてもさびしかったです。生活文化が違うけれど、もうひとつの家族ができました。



岡 直人さん
馬頭東中2年
(大内)

僕は団員の一人としてホースヘッズ村にホームステイしてきました。初めのころは分からないことがたくさんありましたが、少しずつアメリカの生活に慣れていくことができました。そしてホームステイの中、大事な英会話もしっかり話すことができました。今では前より少しはうまくなっていると思います。短い時間しかホームステイできませんでしたが、たくさんのお話を学ぶことができました。



ピザ作り体験



大雪のナイアガラ滝の前で



氷点下の中でメイプルシロップ採取



ウェルカムパーティ



ホースヘッズ村ピザ屋で



小高 翔子さん
馬頭中2年
(和見)

私の学習のテーマは「たくさんの英語で話す」ことです。ホストファミリーと対面するときはドキドキでした。でも、グリーンテンファミリーは私たちのことを温かく迎えてくれました。初めは英語で質問されても「Yes,No,OK」などしか、答えることができませんでした。でも、だんだん慣れてくると自分から質問したりできるようになりました。最後の日の別れはとてつづかったです。もっとたくさん居たいと思いました。これからもっと英語の勉強をして、もう一度ホースヘッズ村に行きたいです。



小林 愛美さん
馬頭中2年
(馬頭)

私は約1週間ホームステイをして、とてもたくさんのことを学ぶことができました。初日、ホストファミリーに話しかけられても、何て答えていいのかわかりませんでした。でも、わからないことがあると、何でも親切に教えてくれました。リスニングが少し分かるようになりました。頑張ってボードに書いてある単語を調べるのが、勉強になりました。とても楽しいホームステイを送れました。



小松 麻緒さん
小川中2年
(三輪)

私は13日間、アメリカとカナダへ海外研修に行きました。カナダではメイプルシロップのことについて、いろいろ学びました。アメリカでは博物館へ行ったり、自由の女神やエンパイアステートビルを見たりしました。ホームステイ先では日本とアメリカの文化や生活の違いについて、学ぶことができました。この体験は、アメリカと日本それぞれの素晴らしさを理解し、たくさんを学ぶことができました。この体験を将来に生かしたいです。



高橋里英子さん
馬頭中2年
(馬頭)

私は約1週間デュロー家にホームステイしました。デュロー家の皆さんはとても優しく親切で、常に私たちのことに気を遣ってくれ、とても感謝しています。みんなでゲームをしたこと、馬に乗せてくれたことなどたくさんの思い出ができました。最初は全然分からなくて大変だった英語での会話も、最後のころは英語で会話するのが本当に楽しくなりました。英語をもっと上手に話せるようになって、将来絶対にまた行きたいです。



塚本 早智さん
馬頭中2年
(馬頭)

私は最初言葉も文化も違う海外に行くことが、とても不安でした。特にホームステイでは、楽しくないかもしれない、意地悪な人だったらどうしようと、心配でした。実際に行ってみると、ホームステイはとても楽しくて、家族の人が優しく、いつも私たちのことを気づかってくれました。別れのときは、「もっと家族の人と居たいな」と強く思いました。日本に帰ってきた今でも、また行きたいと思っています。文化も言葉も違うけれど、とても充実した時間を過ごすことができ、よかったと思います。



船見 圭祐さん
小川中2年
(小川)

僕は7泊8日という長い期間のホームステイを通して、たくさんの思い出ができました。ホースヘッズ村の人たちはみんな僕たちに親切で温かく、すぐに不安がなくなりました。ホームステイ先でもホストファミリーが優しく、自分の家族以外の家族の温かさを感じることができました。僕はこの体験でアメリカの文化や食生活を身をもって味わい、日本の文化、食生活の違いを実感することができ、良かったと思います。



益子 綾音さん
烏山女子高1年
(馬頭)

私は海外研修という貴重な体験の中で、本当に多くの事を学ぶことができました。本場の英語に触れ、文化の違いを知ることができて、新しい家族や友人とのふれあいは、毎日本当に充実していました。一緒に研修した仲間との絆も、より深まりました。この研修で私の第2の故郷を見つけました。2週間の経験は、語り尽すことのできない、本当に沢山の大切な思い出を私たちに残してくれました。今後も海外に関わっていきたいです。



益子志央里さん
烏山女子高1年
(馬頭)

私は今回の研修で、多くの貴重な経験をする事ができました。ホースヘッズ村では私たちを温かく受け入れてくれました。ホストファミリーの皆さんとは本当に楽しく過ごすことができ、感謝の気持ちでいっぱいです。今回の体験で強く感じたことは、一人ひとりがたくさんのお話を吸収し、大きく成長できたことだと思います。今後、今以上に英語を積極的に学び、知識を高めていきたいです。



青柳 成美さん
大田原女子高2年
(谷田)

この海外研修は、私にとって一生忘れられない思い出となりました。私がこの海外研修に参加するにあたって掲げた目標は「間違ってもいいから、積極的に英語で話す」でした。ホームステイが始まり、最初は不安でいっぱいだったものの、優しいホストファミリーのおかげで私は、たくさんの英語を使うことができました。ホームステイをしたこの7日間は、アメリカの文化や英語に触れ、とても充実した日々を送ることができました。



エルマイラ大学



村役場にて涙のお別れ

海外研修派遣団員(敬称略)
荒牧裕香(小川中)、板山篤史(小川中)、薄井加奈子(馬頭中)、大金愛実(馬頭中)、岡直人(馬頭東中)、小高翔子(馬頭中)、小林愛美(馬頭中)、小松麻緒(小川中)、高橋里英子(馬頭中)、塚本早智(馬頭中)、船見圭祐(小川中)、益子綾音(烏山女子高)、益子志央里(烏山女子高)、青柳成美(大田原女子高)、大金祐子(団長)、アン・ドリュエー・シユーク(事務局)、豊田博之(事務局)

今月号は

- 我が家の宅内配線(3)
- 加入希望の状況
- 音声告知機

をお届けします。

「いつでも、どこでも、何でも、誰でもがITの恩恵を」

ユビキタス社会の実現を目指して

平成21年4月 ケーブルテレビが生まれ変わります

～那珂川町ケーブルテレビ高度化事業～

Vol.19

①我が家の宅内配線(3)
「インターネットを使用
する世帯の場合」

【教えて】

現在、我が家ではパソコンが2台あり、親子でそれぞれ使用しています。ケーブルテレビに加入して、高速インターネット接続サービスを利用する場合、利用料金と注意点、配線方法を教えてください。

【お答えします】

○利用料金

高速インターネット接続サービスは、加入者が、基本サービスのほかに希望するオプションサービスです。

・高速インターネット接続サービスの月額利用料
2、500円程度の定額使用放題（プロバイダ料、回線使用料込み）

○注意点

①現在使用中のインターネット回線の契約は、解約することになります。

②現在の個人契約を継続しながら、同時に高速インターネット接続サービスを利用することもできますから、数カ月間使い比べることができます。

（ただし、料金はそれぞれに発生します）

③メールアドレスは、新しいものになります。

④プロバイダは、町になります。上位プロバイダは未定ですが、大手業者を年内に決定する予定です。

⑤ベストエフォート30Mbpsで、通常使用する分には十分な速度です。

⑥接続は、音声告知機に接続します。

⑦パソコンが複数台ある場合は、音声告知機に、ルーター（無線を含む）を接続して分配します。

⑧ルーターは、現在使っている機種が、CATV対応機種ならそのまま使用できます。

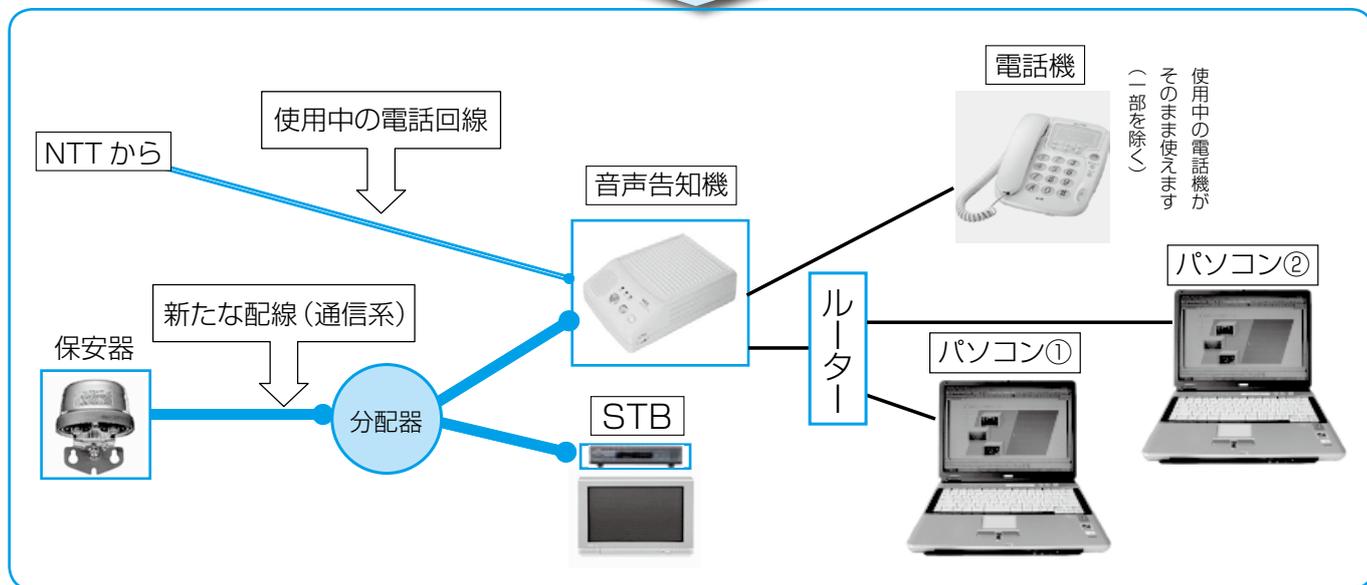
⑨現在のインターネットを継続するか、ケーブルテレビの高速インターネット接続サービスを利用するか、不安や迷いをお持ちの方は、両方を利用してどちらかを選択することをお勧めします。

○配線方法

下記配線図を参考にしてください。

【我が家の宅内配線例(3)】

- ・利用するサービスの種類 ①基本サービス（行政情報、地上デジタル放送、音声告知放送、町内無料電話等）
②高速インターネット接続サービス（追加希望サービス）
※パソコンの接続についてのみとし、その他は省略



② 加入希望の状況
(平成19年3月末現在)

日ごろより加入推進にご協力をいただき、ありがとうございます。ございます。

平成19年3月末現在の加入希望の状況をお知らせいたします。

◎馬頭地区

加入を希望する

2,792世帯 (71.9%)

加入を希望しない

470世帯 (12.1%)

◎小川地区

加入を希望する

936世帯 (44.9%)

加入を希望しない

950世帯 (45.5%)

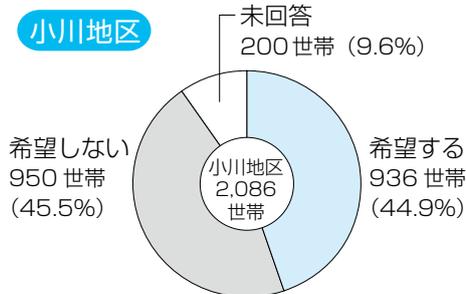


加入希望はいつでも受け付けております。お済みでない方もお気軽にご連絡ください。

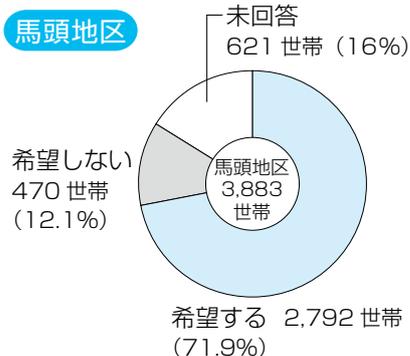
今後加入推進については、啓発活動や説明会の開催などを予定しています。

また、一人でも多くの方に加入いただけるよう、町の職員が自宅を訪問させていただきます。

小川地区



馬頭地区



くこともありますので、ご協力をお願いします。

ケーブルテレビやサービスの内容について、詳しく聞きたい方には、個別にでも説明しますので、お気軽にご連絡ください。

高度情報化推進室

☎ 0287-92-1108

③ 音声告知機は、何に使うの？ 便利になるの？

ケーブルテレビに加入すると、STBとともに音声告知機を1台無償で貸与します。この音声告知機は、次のサービスに使用します。

◎基本サービスで

① 町からのお知らせなどの連絡放送

② 町からの災害時の道路通行止めなどの緊急放送

③ 消防分署からの火災発生などの緊急放送

④ 消防分署からの災害時などの緊急放送

⑤ グループ放送として、地域や特定のグループの代表者からの連絡放送

⑥ 現在お使いの電話機を接続しての加入者間の町内無料電話

◎追加希望サービスで

⑦ パソコンを接続して高速インターネット接続サービス

⑧ 現在お使いの電話を接続して低料金のIP電話

小川地区では緊急放送・連絡放送は、防災無線で放送されていますが、風向きや雨音

で聞こえにくい場合もあり、また、聞き逃してしまうこともあります。音声告知機を使

った音声告知放送は、家の中で聞くことができますので、

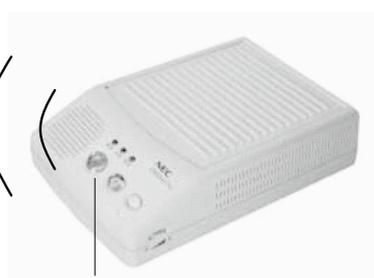
聞こえにくさも解消され、録音再生機能を使えば聞き逃す

こともありません。

さらに、パソコンを使った高速インターネットや低料金のIP電話が利用できます。

(右頁の①我が家の宅内配線(3)をご覧ください。)

音声告知機 (参考)



録音再生ボタン

本日開催予定の○○大会は、雨天のため中止となりました。

◆加入促進期間に加入申し込みを◆

- 加入促進期間は、今年度の予定です。(決定次第お知らせします)
- すでに加入を希望された方や、加入促進期間の開始までに加入を希望された方には、後日、加入申込書を郵送でお送りします。
- 追加の希望サービス(高速インターネット接続サービスやCS放送など)は、加入申込後でも申し込むことができます。
- 加入促進期間中なら、加入金と引き込み工事費は無料です。(宅内配線工事費は個人負担です)

環境と共生するまちづくり懇談会で 知事と意見交換

県営管理型産業廃棄物最終処分場建設に伴う地域振興策への要望を、住民から直接聞くことを目的に3月20日、「環境と共生するまちづくり懇談会」が町役場会議室で開催されました。

懇談会には自治会や各種団体などから24名が出席し、知事と約2時間にわたり意見交換しました。

川崎町長はこれまでの経過説明後「生の声を直接知事に聞いていただくよい機会なので、建設的な意見をお願いしたい」とあいさつ。福田知事

知事と意見交換

は「町へはケーブルテレビ事業を支援するとともに、環境学習施設整備の具体化に向けた検討を進めていきたい。また、周辺環境整備に対する交付金制度を有効に活用してほしい。さらに、全国のモデルとなるような安全で安心できる処分場の早期完成に向けて最大限努力したい。那珂川町のまちづくりについてもできる限りの支援に努めていきたい」などとあいさつしました。

出席者からは「一刻も早く処分場を建設し、安心できるよう願いたい」「不法投棄物を早期に処理してほしい」といった早期建設の要望や「町振興計画に対する支援」「幹線道路の整備」「農作物等の風評被害の防止」「バイオマス燃料事業のバックアップ」等の意見が出される一方、「地域の合意形成が重要。同意を得て進めてほしい」との意見が出され、福田知事は「合意形成に向け、理解を得るべく最大限努力したい」と答えました。



卒業、おめでとう！

体育館の床面と同じように、バスケットボールやバレーボールのコートなどの線がペンキでアスファルトの上に書かれていました。一番外側に赤い線でアスファルトの全面が囲まれていました。学校のきまりを守らなかった児童は仲間と遊ばず、朝の休憩時間や昼休みにその赤い線の上を歩かなければいけませんでした。

毎月の月末は楽しみの学校伝統習慣でした。学校は午後3時まででしたが、2時59分に全児童は一斉に自分の机の上を1分間たたきました。毎月1回、学校中にその音が響きました。これはかなりのストレス解消となり、我々児童はスカッとした気分で行校できました。

ああ、現実に戻らないといけません！目の前で卒業証書を受け取っている児童はどんな思い出があるのでしょうか？これからは、この児童がどのように那珂川町を変えてくれるか楽しみです。やはり、子どもたちは那珂川町の宝物です。



ケビンの学校めぐり
ケビン・ブラックバーン

先日、私は町内の小学校の卒業式に出席しました。慣れない来賓席に座り、卒業する6年生を眺めながら、自分の小学校生活を思い出しました。

まず、私の地域では小学校の卒業式も中学校の卒業式もありませんでした。小学1年生はもちろん「1年生」ですが、中学1年生は「7年生」、高校1年生は「9年生」と呼ばれていました。その継続的な感覚のため小・中学校の卒業はなく、初めての卒業式は高等学校でした。

私が6年生だったころの学級担任はシャープ先生でした。シャープ先生は小学校のベテラン教諭で、身長は低く、真っ赤な髪の毛に50代後半の顔のしわが印象的な方でした。シャープ先生は大声では怒らない先生でしたが、授業中にふざけたり、集中していないと、黒板にその児童のイニシャルを書いて、その児童を居残りさせます。

私が通っていたグレースミラー小学校の校庭は半分がアスファルト、半面は芝生でした。体育館はありませんでしたが、

寄贈ありがとうございます

- 各小中学校へ
- 卒業式用花木（サクラなど）十四束 笹沼正様（小 砂）
- 武茂小学校へ
- 消しゴム付鉛筆 百五十六本 色鉛筆 十三箱 在京富山郷土親睦会様
- 広報関係係へ
- 五千円 藤田實様（東京都）
- 馬頭図書館へ
- 図書「ふるさとの詩」一冊 川上幸男様（馬 頭）
- 小川図書館へ
- 歌集「指笛」一冊 塚原タイ様（吉 田）
- 福祉振興基金へ
- 十万円 齊藤圭子様（久那瀬）
- 五万円 高野明光様（北向田）
- 善意銀行へ
- 八千円 匿名（390回）

北沢の不法投棄の 解決に向けて(18)

前回は、「どうして最終処分場が必要なのか」というところから、県内のゴミの量等についてお知らせしました。今回は、県内の最終処分場の状況についてお知らせしたいと思います。

まず、一般廃棄物の処分場ですが、平成16年度の調査では、市町村と広域行政が管理する処分場の数は10団体で13カ所あります。このうち、今後埋め立て可能な処分場は9カ所で残容量は約85万 m^3 となっており、一般廃棄物の処分場は、すべて管理型最終処分場です。一般廃棄物は市町村に処理責任があるため、独自に中間処理・最終処分などをすることになり、施設がない場合は、民間業者に委託することになります。先月号でもお知らせしましたが、私たちがが出しているゴミを処理している南那須地区広域行政事務組合では最終処分場の施設を持たないため、焼却した燃え殻等は、県外民間業者に処分を委託しているのが現状です。

次に、産業廃棄物の処分場

ですが、安定品目を埋め立てる安定型処分場は、平成16年度の調査で県内に44カ所あります。このうち、今後埋め立て可能な処分場は19カ所あり、施設の残容量は約142万 m^3 で平成15年度末の約202万 m^3 より約60万 m^3 減少しています。

また、管理型(安定品目以外)の廃棄物は、県内に産業廃棄物管理型最終処分場が設置されていないことから、全量の処分を県外に依存している状況です。全国に産業廃棄物の管理型最終処分場がないのは、和歌山県、山梨県、栃木県の3県です。

なお、有害物質や重金属などで基準を超える廃棄物を埋め立てる遮断型最終処分場は県内にはありません。

一般廃棄物は市町内で、産業

廃棄物は県内で処理できるような自区内処理が原則で、今後の大きな課題になっています。

※安定品目とは、水に触れても、腐食しにくいものや溶け出しにくいもので、廃プラスチック類、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・陶磁器くず、建設廃材の5品目を言います。

相談窓口の開設

馬頭最終処分場について、町民の皆さんの疑問にお答えし、ご意見やご要望をお伺いするため、県と共同で相談窓口を開設しています。



期 間 4月4日から当分の間毎週水曜日
時 間 午後1時～午後6時
場 所 那珂川町役場本庁2階 第3会議室
問い合わせ 県 馬頭処分場整備室 ☎028-623-3227
 町 環境整備対策室 ☎0287-92-1110

最終処分場視察を実施します

県と町では、町民の皆さまに実際の処分場を見ていただき、処分場がどんなものかを理解していただくために、本年度も次により最終処分場の視察を実施します。

視察先

埼玉県環境整備センター(埼玉県寄居町)
 エコフロンティアかさま(茨城県笠間市)
 その他、要望の施設

対 象

那珂川町に住所を有する団体・グループ

申し込み

環境整備対策室 ☎0287-92-1110

実施期日

申し込み団体等と調整のうえ決定します。

不法投棄現場周辺にかかる水質分析結果

(平成18年度第4回年間変動調査分)

小口字北沢地区不法投棄現場周辺の水質分析結果をお知らせします。

調査項目 健康項目、生活環境項目、その他

採水日 平成19年2月5日

採水場所 1 周辺環境水

(1) 投棄地直下河川

(2) 小口川上流

2 投棄現場

(1) 投棄地下流側浸出水

(2) 投棄地内浸出水

調査結果 ⇒ 周辺への汚染拡大の兆候は認められない。

酒主三重子氏が
文部科学大臣
優秀教員表彰受賞

学校教育において、教育実践等に顕著な成果を挙げられた教員が、最優秀教員として表彰されることとなり、酒主三重子氏（馬頭東中学校教諭）が文部科学大臣優秀教員表彰を受賞しました。

この表彰は生徒指導や進路指導に献身的に取り組み、永年模範教員として勤務された功績が認められたものです。



遺跡発表会&
風土記の丘成果発表会

1年間の活動や研究の成果を発表しようとして3月4日、県なす風土記の丘資料館で「遺跡発表会&風土記の丘成果発表会」を開催しました。

同館の歴史解説員として半年間学んだ成果を2人が発表したほか、小川中1年生らが総合学習の時間に学んだ「縄文人の生活と住居」や「古墳の構造と石室」について来場者約50人を前に発表しました。

また、遺跡発表会では学芸員らが駒形6号墳周辺遺跡について解説したほか、「風くらぶ」や「まほらトーンズ」によるオカリナなどのコンサート、古代米もちの試食で来場者を楽しませていました。



梅會公民館落成

梅會地区住民の念願であった公民館の完成を祝い3月18日、梅會公民館落成式が行われました。

式典では、谷田栄一会長（梅會会）が「文化財の保存活動や見学者との交流の場として活用されるのが集落の願いです」とあいさつ。公民館落成までの経過報告後、関係者に記念品を贈呈しました。

来賓祝辞で藤田教育長は「交流事業の拠点として、文化の香り高い地区となるよう念願します」と述べました。

その後、関係者で公民館名板を除幕し、万歳三唱で完成を祝いました。



救助活動の功労で
感謝状贈呈

3月6日、馬頭分署で組合消防感謝状伝達式が行なわれ、笠井誠さん（大内）に感謝状が贈られました。

笠井さんは2月26日、健武地区内で発生した交通事故に偶然通りかかった際、事故車両から脱出できない負傷者を自分の車を使って救出したものです。現場には消防車や救急車もありましたが、自分の4トントラック付トラックで救出しました。

笠井さんは「事故に遭った人をいち早く救出するのに、自分の車が役に立ったことがよかった」と話していました。





①

馬頭中学校



②



③

小川幼稚園



④



⑤

武茂小学校



⑥



⑭

ひばり幼稚園

⑬

卒業・卒園

おめでとう



⑫

馬頭東中学校



⑪



⑩

小川中学校



⑨



⑦

小川南小学校

⑧

- ①⑦ 卒業生入場
- ②⑨⑫ 最後の校歌を斉唱する
- ③ 記念品を受け取る
- ④ 元気よく園歌を歌う
- ⑤ 緊張した面持ちで前が出る
- ⑥ 卒業式後、恩師と記念撮影
- ⑧ 校長から記念品を受け取る
- ⑩ 校長から卒業証書を受ける
- ⑪ 在校生に見送られながら退場する
- ⑬ 園長から終了証書を受ける
- ⑭ 修了児入場



より良い生活を目指して
生活改善の目標を立てましょう

生活習慣病の多くは、不健康な生活習慣が原因となっており、生活習慣病を予防するためには、生活全般を見直し、病気になるににくい生活習慣を身につけることが大切です。

そこで、次の食習慣をチェックしてみましょう。

自分の食習慣をチェックしてみよう

- ①肉好き、肥満気味
- ②牛乳が嫌い
- ③塩辛いものが好き
- ④朝食を抜いて、ダイエット
- ⑤朝早く夜遅いため、一人の



食事が多い
⑥食事を外食やインスタント食品で済ませる

手軽に始められる生活改善

食習慣をチェックし、該当した項目がありましたか？該当する項目がありましたら改善しましょう。

①欧米化した食生活を見直し肥満を防ぎましょう

(洋食よりカロリーの少ない和食を増やしましょう。青背の魚は動脈硬化を予防する働きがある)

②カルシウムを多く含んだ食品をとりましょう

(牛乳を一日一本。副菜には野菜や豆腐・納豆を。間食や酒のつまみに、ヨーグルトやチーズをとるのも良い)

③食塩摂取は一日10g未満にしましょう

(塩味の代わりにかんきつ類や香辛料で味にアクセントをつける。天然だしや素材本来のうま味を大切にす。食卓に食塩やしょう油

などの調味料を置かない)
④食事は一日3回規則正しくとりましょう

(一日の活動を支える朝食をとろう。朝食は野菜ジュース、バナナなど短時間でとれる食材を活用する)

⑤家族や友人と食卓を囲もう(朝食は家族で食べる。家族での夕食が増えるよう帰宅時間を連絡し合う)

⑥自分の食事内容に興味をもちましょう

(外食は野菜不足になりやすい。できるだけ加工食品に頼らないようにする)



自分で生活改善の目標を立てましょう

自分で目標を立て、できることから始めましょう。

改善目標は？

(例)食塩摂取は一日10g未満を目標に

具体的にできることは？

(例)食卓に食塩やしょう油など調味料を置かない。

健武小学校から



先日、校庭南西部斜面の中段に、地元業者の協力やPTAによる奉仕作業で、野外地ブル二基が設置されました。現在、「青空教室」として活用しています。

ここは、健武地内や武茂川を望むことができる眺望の素晴らしいところです。そして、

春は桜、夏は深緑の葉、秋は紅葉に和まされ、冬は風のあたらぬ暖かな日差しを感じる事ができます。

卒業を間近に控えた六年生が、先生たちといっしょに野外給食を楽しみ、思い出が一つ増えました。



今はまだ、暖かな時を選んでの体験活動や食事が中心です。これから桜の開花とともに、教科の学習での利用度が高まっていくことと思います。花見シーズンの休日には、「地元の方々にもぜひ活用していただけたら」との思いもあります。

本校は、児童数40数名の複式学級2クラス、単学級2クラスの構成です。日ごろから全員が兄弟姉妹のようなかわりがあります。各種の活動や遊びの中で、上学年児童は下学年児童の面倒をよくみてくれます。下学年児童は、頼ったり、甘えたり、素直に反応したりと、好ましい人間関係が育っています。

素晴らしい環境、協力的な保護者や健武地区の皆さまに支えられ「学校へ行くのが大好きだ」という児童たちです。

広報文芸

俳句

野仏の頬の和らぎ梅の花
 繋がりし余命を生くや芽水仙
 引退の名馬去りゆく雪解かな
 如月や托鉢僧の袈裟長し
 八溝嶺の空の乾きや日脚伸ぶ
 黒杵の写真に見入る懐手

馬頭 藤田 芳輝
 小砂 藤田 マス
 久那瀬 星 健彦
 小川 永森 悦子
 小川 金井 和子
 小川 桧山 華

短歌

注文せし蕎麦は老腹に量多くちいばあランチ無きかと問へり
 新幹線駅構内を人波に乗りて歩めず渦となるわれ
 真つ赤なるリングきしきし袖に拭きわれに呉れしよ若き日の夫
 田圃道春陽を浴びて老三人静かな気配に大き笑い声
 冬眠の植物一喜に目覚めたり我が家の庭にもかたくりの花
 イナバウアー思い出させてカタクリの花しなやかにひたすらに反る

盛泉 佐藤 茂
 馬頭 藤田 文代
 大山田下郷 益子 タマ
 浄法寺 伊藤 ヨシ
 浄法寺 佐原 タミ
 三輪 石沢千代子

川柳

適齢期子にもそろそろほしい嫁
 元気よく赤子が泣いて自己主張
 健康とってよいのか腹が減る
 男尊が未だ抜けない過疎地帯
 本当の気持ちかわかる言葉尻
 いいことは神の存在だと信じ

小砂 笹沼 季子
 大山田下郷 佐藤 有紀
 北向田 小林やすこ
 大山田上郷 大森 愛子
 谷田 岡崎 甫子
 薬利 大崎 克明



新着図書

那珂川町 図書館



『ぼくの手はきみのために』

市川拓司／著（角川書店）
 たたかい続けるよ、きみの瞳から哀しみの色が消えるまで。いたわりあい、喜びも苦しみも分かち合って生きている不器用な二つの心。表題作のほか「透明な軌道」「黄昏の谷」の全三編を収録。「いま、会いにゆきます」の著者による「深愛」の物語。

『ももこの21世紀日記』

さくらももこ／著（幻冬社）
 「ちびまるこちゃん」の作者・さくらももこが日常のシンプルな幸せを綴った絵日記エッセイの第6弾。いつも通りのほのぼのとしたタッチは相変わらずで、なごやかな気持ちにしてくれる一冊です。



『かいけつゾロリ』

『まもるぜーきょうりゅうのたまご』

原ゆたか／作（ポプラ社）
 イシシとノシシとともに、恐竜のすむ島にやってきたゾロリ。恐竜たちと仲良くなったのもつかのま、島を台風が直撃！ 3人は恐竜の卵とともに海に流されてしまいます。ゾロリたちは無事に卵を守りきれますでしょうか？



- ◇ 『日韓交流の歴史』 歴史教育研究会（明石書店）
- ◇ 『格差社会スパイラル』 山田昌弘／著（大和書房）
- ◇ 『教室の悪魔』 山脇由貴子／著（ポプラ社）
- ◇ 『大人のおりがみ絵本』（パッチワーク通信社）
- ◇ 『十日えびす』 宇江佐真理／著（祥伝社）
- ◇ 『風姿恋伝』 唯川恵／著（小学館）
- ◇ 『全ウルトラ怪獣完全超百科』（講談社）
- ◇ 『けんかのなかよしさん』 あまんきみこ／著（あかね書房）
- ◇ 『ころわんちよろわん』 間所ひさこ／作（ひさかたチャイルド社）

職員人事異動

(4月1日付) ○は昇任

課長級

▽会計管理者兼会計課長○長山宣弘▽教育委員会事務局教育次長兼学校教育課長○益子勝▽総務課長薄井裕▽企画財政課長大金佳宣▽商工観光課長荒井進▽上下水道課長手塚孝則▽教育委員会事務局生涯学習課長桑野豊夫▽支所管理課長兼支所住民生活課長菊地英夫▽健康福祉課主幹兼課長補佐(調整担当) 兼児童福祉係長○小室定子▽商工観光課主幹兼課長補佐(調整担当) 兼觀光係長・觀光センター担当小室金代志▽学校教育課主幹兼小川幼稚園長○田代幸江▽支所住民生活課主幹兼課長補佐兼戸籍住民係長谷田伊代▽支所健康福祉課主幹兼課長補佐兼社会福祉係長鈴木芳夫

■課長補佐級

C T B放送センター室長補佐○後藤良一▽税務課長補佐(調整担当) 兼任民税係長川俣勇也▽大山田保育園長(課長補佐) 小川俊介▽健康福祉課長補佐兼馬頭総合福祉センター所長星聡▽馬頭健康管理

センター所長補佐(主任保健師)○菊池園江▽建設課長補佐兼管理係長鈴木勝徳▽高度情報化推進室長補佐齋藤三男▽商工観光課長補佐兼商工係長郡司正幸▽上下水道課長補佐(水道担当) 小泉千幸▽上下水道課長補佐兼水道係長○大金清▽会計課長補佐川崎輝▽教育委員会事務局学校教育課長補佐(調整担当) 総務担当) 薄井健一▽教育委員会事務局生涯学習課長補佐(スポーツ振興担当) 塚原三喜男▽教育委員会事務局生涯学習課長補佐(調整担当) 文化振興担当) 小祝邦之▽教育委員会事務局生涯学習課長補佐兼文化振興係長稲沢正広▽教育委員会事務局生涯学習課長補佐兼馬頭広重美術館事務長○星敏明▽支所住民生活課長補佐兼管理収税係長兼課税係長田所明▽支所健康福祉課長補佐兼高齢福祉係長兼児童福祉係長上杉里子▽議事事務局局長補佐兼議事係長佐藤英夫▽議事事務局局長補佐兼庶務係長○大金ハツイ▽議事事務局併任増子定徳

係長級

総務課人事秘書係付係長岩村房行▽総務課消防交通係長高

林伸栄▽企画財政課財政係長益子雅浩▽税務課管理収税係長坂尾一美▽税務課資産税係長藤田善久▽住民生活課保険年金係付係長小松悦子▽住民生活課生活環境係長星貢一▽健康福祉課社会福祉係長薄井亮▽建設課管理係付係長岡多恵子▽農林振興課農林整備係付係長○屋代真一▽高度情報化推進室係長田代喜好▽高度情報化推進室付係長吉住二郎▽商工観光課觀光係付係長小高誠一▽上下水道課業務係付係長菊池政広▽教育委員会事務局学校教育課長補佐(調整担当) 大森新一▽馬頭中学校主任司書高林和枝▽小川中学校主任司書兼小川小学校主任司書鈴木ひろ子▽馬頭図書館主任司書縣千恵子

主査級

総務課主査藤田寿彦▽総務課主査鈴木浩史▽企画財政課主査○永森強▽企画財政課主査杉本篤▽企画財政課主査高野曜路▽C T B放送センター主査星善浩▽税務課主査石井里子▽税務課主査齋藤収▽健康福祉課主査豊田博之▽健康福祉課主査星裕之▽農林振興課主査齋藤貴之▽教育委員会事務局生涯学習課主査大金典彦

▽教育委員会事務局生涯学習課主査ケビン・ブラックバーン▽教育委員会事務局生涯学習課主査(馬頭図書館) 友田哲也▽教育委員会事務局学校教育課主査(馬頭東中学校) 屋代正子▽議事事務局併任金子洋子

主事級

C T B放送センター主事○笹沼正嗣▽住民生活課主事○岩村美智子▽健康福祉課主事(地域包括支援センター) 久保田理津子▽建設課主事田代敏樹▽教育委員会事務局生涯学習課主事小高博史

保育士

馬頭中央保育園主任保育士奈良かよ子▽大内保育園主任保育士小幡典子▽大内保育園主任保育士○薄井隆子▽大山田保育園主任保育士菊池幸子▽馬頭北保育園主任保育士大金浩子▽小川第1保育園主任保育士平山好子▽小川第2保育園主任保育士高橋和子▽小川第3保育園主任保育士佐藤泰子▽小川第1保育園保育士伊藤由紀子

保健師・看護師

健康福祉課高齢福祉係主任保健師(地域包括支援センター) 網野幸恵▽健康福祉課高齢福

祉係主任保健師(地域包括支援センター) 益子利枝▽健康福祉課高齢福祉係看護師(地域包括支援センター) 小山田智子

技能労務職

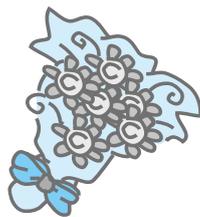
小川第1保育園主任調理員○鈴木里子▽小川小学校主任事務員○塩原都▽薬利小学校主任事務員○永森裕美子▽馬頭中学校主任事務員菊池一彦▽大山田小学校主任事務員兼馬頭東中学校主任事務員長山利子▽学校給食センター調理員阿久津久子▽学校給食センター調理員田所悦子▽学校給食センター調理員川那子和枝▽小川南小学校事務員藺部栄子▽小川中学校事務員平野やい子

派遣

南那須地区広域行政事務組合派遣(総務課付課長) 高野正▽栃木県協働徴収組織派遣(税務課付主査) 橋本秀一▽栃木県後期高齢者医療広域連合派遣(住民生活課付主査) 佐藤武▽栃木県総合政策部市町村課派遣(総務課付主事) 露久保諭

■退職者（3月31日付）

総務課長菊池藤一▽健康福祉課主幹兼大山田保育園長松崎有美子▽馬頭北保育園主任保育士神岡恵津子▽小川幼稚園主任教諭小高恵子▽馬頭中学校主任事務員戸部正子▽健武小学校主任事務員佐藤フキ▽馬頭東中学校主任事務員荒井智子



新規採用職員紹介

天沼久恵（馬頭中央保育園 保育士）



明るく、元気をモットーに、子どもたちが毎日楽しく保育園に来られるような保育士を目指してがんばりたいです。早く「中央保育園の先生」として地域になじんでいきたいと思えます。よろしくお願ひします。

加藤剛史（小川第1保育園 保育士）



今まで学んだ絵や趣味を通して、子どもたちと楽しく様々な体験をしたいと思えます。そして、ボランティア活動などを通して、人々との出会いや関わりを大切にしていきたいです。精一杯がんばります。よろしくお願ひします。

高瀬 弘（小川幼稚園教諭）



私のモットーは、子どもたちに負けないくらい元気さを持つて行動すること。「子どもの心」を理解した上で、一人ひとりの個性を最大限に活かし、子どもたち全員が、毎日を楽しく、充実して過ごせるように寄り添っていきたいと思えます。

医療費助成制度が

変わります

障害者や子育て家庭等の利用者が、安心して医療を受けられる仕組みを維持していきけるよう、平成19年4月診療分から医療費助成制度が改正になります。

改正する医療費助成制度

妊産婦医療費助成制度
ひとり親家庭医療費助成制度
重度心身障害者医療費助成制度

改正内容

- 入院時食事療養費の助成はなくなります。
- 医療機関ごとに月500円の自己負担があります。ただし、薬局（院外処方も含む）分は自己負担がありません。
- ※自己負担は町が助成するときに申請額から控除いたしますので、医療機関等の窓口での支払いは従来どおりです。
- ※重度心身障害者医療費助成制度の対象者で、対象者本人と同じ医療保険に加入してい

る方全員が低所得（町民税世帯非課税者相当）の方は、500円の自己負担が免除される制度（助成の特例）がありますので、役場窓口で申請してください。

問い合わせ 健康福祉課
☎0287-92-1119

出産育児一時金の受取代理制度が始まります

受取代理制度とは国民健康保険に加入している方で、出産前に医療機関との合意により事前に申請があれば、出産育児一時金（35万円）を国民健康保険から被保険者に代わって医療機関に直接支払うことができる制度です。

この制度を利用すると、今まで退院時に出産費用の全額を医療機関へ支払わなければなりませんでしたが、35万円を超えた分を支払えばよいことになり、出産時の経済的な負担が軽くなります。

○出産費用が35万円を超えた場合は、被保険者は超えた金額だけを医療機関に支払います。

○出産費用が35万円未満の場合は、その差額を被保険者（世

高額療養費の支給方法

が変わります

70歳未満の方が入院したとき、3月までは自己負担分（医療費の3割または2割）を全額負担した後から申請することにより、高額療養費として支給されましたが、4月からは「限度額適用認定証」を医療機関に提示することで、入院時の窓口での支払いが限度額までとなりました。

医療機関に「限度額適用認定証」を提示しなかった場合は、これまでどおりの方法となります。

対象 国民健康保険に加入していて、入院中か入院が決まっている70歳未満で国民健康保険税の滞納のない方
申請に必要なもの
国民健康保険証と印鑑
問い合わせ 住民生活課保険年金係 ☎92-1112

町営住宅入居募集

募集住宅

- ・町営古館住宅2-5 3K
(馬頭1307番地) 1戸
住宅使用料 12,700円~21,100円
(所得に応じて決定)
- ・町営薬利住宅3-4 3K
(薬利978番地) 1戸
住宅使用料 5,300円~8,800円
(所得に応じて決定)
- ・町有ゆりがねハイツ6号室
4LDK(馬頭3番地4) 1戸
住宅使用料 52,400円

入居資格

- ①同居している親族または婚約者を含む同居しようとする親族のある方
 - ②入居希望親族の総所得が規定基準内にある方
 - ③現に住宅に困窮していることが明らかかな方
 - ④町税などの滞納のない方
 - ⑤本町に住所を有する方または入居の日までに本町に住所を有することができる方
- (①②③は町有住宅の入居資格に該当しません)

募集期間 4月16日~5月1日まで

入居予定期日 5月中旬以降予定

選考方法等 入居要件を確認の上、公開抽選にて選考。入居日等は募集期間終了後、後日お知らせします。

問い合わせ 建設課管理係 ☎0287-92-1118 小川支所産業建設課土木管理係 ☎0287-96-2116

3歳未満の児童手当は
月額10,000円になります

平成19年4月1日から、3歳未満の乳幼児に対する児童手当の額が、出生順位にかかわらず一律10,000円になります。(3歳以上の手当額については現行どおりです)

※改正に伴い提出していただく書類はありません。なお、3歳到達後の

翌月からは、第1子及び第2子の手当額は5,000円となります。

問い合わせ 健康福祉課児童福祉係 ☎0287-92-1119 小川支所保健福祉課児童福祉係 ☎0287-96-2115

馬頭総合福祉センターの
一般浴場休止のお知らせ

当福祉センターの一般浴場の利用につきましては、本年4月1日より休止することとなりました。これまでのご利用に対し、厚くお礼申し上げます。

問い合わせ 馬頭総合福祉センター ☎0287-92-1294

農地の貸借の申請について
(新規で貸借する方)

生産調整(転作)、品目横断的経営安定対策等の対応のため、「農用地利用集積計画作成申出書」の申請の時期を次のように統一し、農地台帳の整備を図ります。ご理解とご協力のうえ、早目の計画で、申請されますようお願いいたします。

秋作による貸借の受付 6月末日

春作による貸借の受付 11月末日
(次年度の計画)

問い合わせ 那珂川町農業委員会 ☎0287-92-1185

国民健康保険保養施設利用事業

心身のリフレッシュと健康の保持増進のため、保養施設利用の際の宿泊料金を助成いたします。

対象 国民健康保険の加入者で保険税の滞納のない世帯

内容及び助成額

- ・1泊で5,000円の助成
- ・利用回数は1人年1回

利用期間

平成19年4月~平成20年3月末日
対象となる保養施設、詳細についてはお問い合わせください。

申し込み

住民生活課 ☎0287-92-1112

国民健康保険人間(脳)ドック
助成事業

生活習慣病の早期発見に人間ドック、脳ドックの費用の一部を助成いたします。

対象

- ・35歳以上の国民健康保険の加入者
- ・保険税の滞納のない世帯
- ・町の健康診断を受けていない方

助成額 費用の7割分(上限3万円)

内容 人間ドック、脳ドックどちらか一方を利用することができます。宿泊での人間ドックも可能です。

定員 250名

利用期間

平成19年4月~平成20年3月末日
対象となる医療機関、料金等詳細についてはお問い合わせ下さい。

問い合わせ

住民生活課 ☎0287-92-1112

古文書講座のご案内

町内に残る江戸時代の古文書を中心に、解説の勉強会を行います。その他古文書の読み方や書軸、著名人の書簡なども取り上げます。

初心者の方もお気軽にお申し込みください。

開催日 毎月第3土曜日(4月から開催) ※ただし、8月・1月は休講。

会場 那珂川町馬頭郷土資料館
(広重美術館近く)

時間 午後1時30分~午後3時

参加費 無料

講師 生田目 實先生

問い合わせ 那珂川町馬頭郷土資料館 ☎0287-92-1103 町教育委員会生涯学習課 ☎0287-92-2897

お詫びと訂正

3月に配布した町勢要覧2007の統計資料編「施設案内」の電話番号を下記のとおり、お詫びして訂正します。
小川健康管理センター ☎96-2161
地域包括支援センター ☎96-2161

馬頭広重美術館ワークショップのご案内

春季特別展「棟方志功—「板画」への挑戦」の開催に関連して、ワークショップを開催いたします。みなさまのご参加をお待ちしております。

■「板画教室 鯉の彫り」

志功の得意とした「鯉」の絵を木版画で作ってみませんか。さらに、みなさんの摺りあがった作品を集めて、一体の大きな鯉のぼりを作ります。

日時 4月29日(日) 午後1時30分～
参加費 500円

必要なもの 彫刻刀、鯉のデザイン
(縦20×横25cm以内)

定員 先着15名(4月22日までに美術館にお申し込みください)

■「金魚ねぶたを作ろう！」

志功の愛した、津軽のねぶた祭。そのお祭りで子どもたちが持ち歩く、愛らしい「金魚ねぶた」作りに挑戦してみませんか。

日時 5月12日(土) 午後1時30分～
参加費 1,000円

定員 先着15名(5月5日までに美術館にお申し込みください)

※会場はいずれも馬頭広重美術館視聴覚研修室です。親子での参加も歓迎します。

問い合わせ 馬頭広重美術館
☎0287-92-1199

よさこいソーラン踊り練習会に参加しませんか？

那珂川町バージョン「よさこいソーラン踊り」を踊りましょう。

町民の活力と健康づくりを促進しながら那珂川町の活性化を図ることを目的に那珂川町バージョンの「よさこいソーラン踊り」を創作することになりました。

よさこいソーラン踊りは、老いも若きもみんなで踊ることができます。地域、学校、育成会、職場、サークル等で、よさこいソーラン踊りのグ

ループを結成しましょう。踊りの輪と人の輪を拡げていろいろな行事の中で踊りましょう。

まずは、踊りたいと思った方、練習会に参加してみませんか。健康づくりに、仲間づくりに、楽しみづくりにみんなで踊りましょう！！

期日 5月15日(火)、22日(火)、
29日(火)

時間 午後6時30分～8時
場所 馬頭商工会2階会議室

申し込み 馬頭商工会
☎0287-92-2249

申し込み締切り 5月15日
主催 まちづくり委員会(馬頭商工会)代表 荒井照通

にこにこバスの運行時刻が変わります

4月1日から下記のにこにこバスの出発時間に変更になります。それに伴い、各停留所の通過時間がそれぞれ5分遅れます。

・幼稚園經由北廻り線(みどり色のバス) まほろばゆうゆう園

14時40分発⇒14時45分発

・幼稚園經由南廻り線(ピンク色のバス) まほろばゆうゆう園

14時45分発⇒14時50分発

※その他の便には変更ありません。

問い合わせ 小川支所管理課
☎0287-96-2111

第7回全国障害者スポーツ大会選手募集

期日 10月13日(土)～15日(月)
(派遣予定期間 10月11日～16日)

開催地 秋田県秋田市、横手市ほか
競技種目 陸上競技、水泳、フライングディスクほか

参加資格 次の全てに該当する方

- ・平成19年4月1日現在で13歳以上の身体障害者及び知的障害者
- ・栃木県内に居住地を有する方
- ・原則として第2回栃木県障害者スポーツ大会に出場した方

・強化練習会等の行事(5回)に参加できること

申込期間 4月26日～5月17日

問い合わせ 健康福祉課☎0287-92-1119 小川支所健康福祉課☎0287-96-2115

平成19年度危険物取扱者試験受験のご案内

試験の種類

- ①甲種
- ②乙種(第1類～第6類)
- ③丙種

試験日時 6月17日(日) 午前9時
実施場所 那須清峰高等学校、作新学院高等学校

受付期間 4月9日～4月20日

受付場所 (財)消防試験研究センター栃木県支部(郵送)または南那須地区広域行政事務組合消防本部予防課(☎0287-82-2009)

問い合わせ 烏山消防署(☎0287-82-2009) 馬頭分署(☎0287-92-2800)、小川分署(☎0287-96-2188)

なす風土記の丘資料館歴史解説委員養成講座受講生募集

対象 18歳以上で①②の条件を満たす方 ①歴史に関心があり、開催する講座に参加できる方 ②講座終了後、当館の主催する行事や来館者への援助ができる方

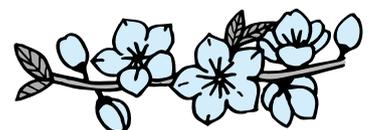
定員 20名(先着順)

申し込み期間 4月15日～5月8日
講習日 5月から10月までの日曜日に10回実施

経費 無料(ただし、歴史見学会の旅費等は有料)

申し込み・問い合わせ

なす風土記の丘資料館小川館
☎0287-96-3366





ここはずむ春になりました。
今年度も児童館では
いろいろな行事を
計画しています。
お友達を誘って遊びに来てください。

たのしい絵本と紙しばいの会

- ・ 4月18日(水) 午前10:30~
 - ・ 5月 2日(水) 午前10:30~
- 小さなお子さまのためのおはなし会です。
親子で一緒にお越しください。
※第1・第3水曜日になりました。
- ・ 場所 馬頭図書館 視聴覚室

読書会

- ・ 5月9日(水) 午後1:30~
- 「田舎教師」 田山花袋
参加したい方は図書館までお気軽にご連絡ください。
- ・ 場所 馬頭図書館 視聴覚室

婦人ボランティアのおはなし会

- ・ 5月12日(土) 午後2:00~
- おはなしじょうずなボランティアさんが、昔ばなしの絵本や紙しばいを読んでくれます。
- ・ 場所 馬頭図書館 じどうしつ



今月の表紙

3月12日、町内3中学校で卒業式が開催され、226名の卒業生が3年間通った学び舎を巣立っていきました。小川中では、在校生が作る花の輪を担任といっしょにくぐって行くのが、恒例行事です。

お世話になった先生方にお別れし、これから始まる新生活に夢を抱きながら...

★ミニハイキング

4月22日(日) 午前9:30~11:30 (雨天中止)
おやつを持ってお出かけしよう。
友だちを誘って参加してね。
参加申し込み4月20日(金) まで
参加費 無料 (おやつは用意します。)
*午前9:30~11:30まで児童館は戸締りになります。

★かしわもちを作ろう

4月29日(日) 午前10:00~
もうすぐこどもの日。
おいしいかしわもちを作りましょう。
参加費 50円
持ち物 エプロン・三角巾 *爪を切ってきてね
参加申し込み 4月26日(木) まで

★GW子どもの集い

5月3日(木) 午前10:00~
みんなで楽しくすごしましょう。
たくさんの参加まっています。
参加申し込み 4月27日(金) まで
参加費 無料

★自由に絵をかこう

5月12日(土) 午前10:00~
好きな絵を描いて児童館に飾ろう。

★母の日のプレゼントづくり

5月13日(日) 午前10:00~
ありがとうの気持ちをこめて、ステキなプレゼントをつくりましょう。
参加申し込み 5月10日(木) まで
材料費 100円

「児童館」
4月16日~5月15日
のお休み

開館時間 午前9時~午後5時
☎0287-96-3109

日	月	火	水	木	金	土
	4/16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	5/1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15				

郡役所の倉・那須官衙遺跡

4月。新年度を迎え、この時期はさまざまな手続きのため、役所に行く機会も増えるのではないのでしょうか。

今から約1250年前の古代において、この地域をまとめていたのは下野国の下に置かれた那須郡役所の役割でした。郡役所では「郡司」と呼ばれる長のもとで、役人たちが庶民の戸籍を作り、納められた税を検査するなどの仕事をしていました。

古代那須郡の役所は当資料館の目の前にある国指定史跡・那須官衙遺跡です。長年の発掘調査によって、多くの遺物が出土しています。以前に紹介した「銅印」もそのひとつです。そんな豊富な資料のなかから今回は「瓦」に注目したいと思います。瓦は建物の様子だけでなく、どこで作られたものか、どここの遺跡と関連があるか、また出土した瓦の量から建物の規模はどうであったかなどを教えてください。重要な出土品です。

那須官衙遺跡からは多く瓦が出土していますが、実は遺跡のなかで瓦が葺かれていた

建物は1棟だけです。この建物のまわりから落下した状態で瓦が出土しました。このなかには軒先を飾る宇瓦があります。この宇瓦の裏面に帯状にまっすぐ赤色顔料が付着しているものがありました。この部分はちょうど建物の柱と接しているところであり、赤く塗られた柱と接していたところが帯状になって瓦に残っていたことが分かります。

この建物は「正倉」と呼ばれる「倉」であったといわれています。その規模は南北約27m、東西約9m、高さ約10mという大きさでした。正倉には、当時の税である「稲」が納められていたと考えられています。この「正倉」の模型（20分の1）が小川館に展示してあります。

当時の建物でこのように瓦葺きで赤い柱であるのは、役所か寺院だけでした。県内でも下野国府、国分寺、薬師寺など限られた遺跡のみになります。このことから赤い柱の建物は統治のために一般庶民に誇示するためのもので、当時の国家権力の象徴というべ

き建物だったといえます。特に那須地方は、奈良時代に東北地方へ支配の拡大政策を行っていた政府の最前線拠点であり、郡役所内の建物ほきちんと整備されていたと考えられます。

14日から湯津上館において特別展「那須官衙遺跡とその周辺」が開催されます。古代那須の中心である那須官衙遺跡から出土した国重要文化財の銅印（複製）や土器、先述した瓦、また、官衙と周辺遺跡との関連などについて詳しく展示していますので、是非ご来館ください。

（なす風土記の丘資料館 学芸員 金子智美）



正倉模型



宇瓦

うぶごえ

(氏名) (父母の名) (住所)	佐藤 友唯 正幸 馬頭	大森 仁椰 一昭 北向田	飯山 華奈 英明 小砂	市川 蒼士 晃久 小砂	佐藤 楓京 透子 小川	佐藤 玲桜真 将久 小川	久保田 惟愛 隆行 小川	野中 歩夢 哲也 谷田	平成19年2月21日	平成19年3月20日受付分	※掲載は希望者のみです。
------------------	-------------	--------------	-------------	-------------	-------------	--------------	--------------	-------------	------------	---------------	--------------

(敬称略)

おくやみ

(氏名) (年齢) (住所)	小堀 ミヨ (79) 馬頭	打田 勇二 (73) 馬頭	菊池 文子 (78) 馬頭	西宮 克夫 (79) 馬頭	大森 ツネ (93) 馬頭	渡邊 キシノ (78) 和見	高野 サイ 晃 (80) 小口	石田 一策 (78) 北向田	荒井 一男 (70) 矢又	鈴木 スイ (92) 久那瀬	小室 俊夫 (82) 富山	秋元 キミ (94) 小砂	小松 大二 (94) 小川	関谷 芳子 (80) 小川	豊田 フミ (81) 小川	石川 チョ (78) 谷田	豊田 一 (91) 谷田	板橋 了一 (88) 東戸田
----------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------	----------------	-----------------	----------------	---------------	----------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------	--------------	----------------

4月1日現在の人口

(住民基本台帳)

男	10,003人 (-12)
女	10,036人 (-19)
計	20,039人 (-31)
世帯数	5,963 (-6)

()内は前月との比較



第19回

春季特別展

棟方志功 — 「板画」 への挑戦

ピン底のような、ふ厚いメガネ、大きな声で話す津軽弁、人なつっこい笑顔、そして板に顔を近づけて版画を彫る画家といえは？

多くの人が彼の名前を口にするのでしょ。青森出身の画家、棟方志功（1903 - 75）です。

志功作品のなかでも特に人気があるのが、ここにご紹介するような豊富な女性の大首絵。彼は同じような作品を大量に創作していますが、その額には、みな白毫（仏の眉間にある白い毛）がつけられています。これは彼女たちが神や仏であることを示しています。志功は女性のなかに神性を見いだしたのでしょ。そのことは、版画の面白さを語る志功の言葉でも分かります。

—裸体の、マッパダカの顔の額の上に星をつければ、もう立派な仏様になって仕舞うんだから、ありがたく、忝ないんですね。それがホトケさまというもののなのです。（中略）その額の星がつくと付かないので、タダの素裸の女であったり、ホトケサマに成り切ったりするという大きな世界は、うれしいものです。—

ところで題名の「門世」とは、志功の造語で、東西南北（画中の四方に摺られている文字）が世界への門となっているという意味。別名「安於母



棟方志功「門世の柵」木版に彩色、紙
（財）棟方志功記念館所蔵 ※禁無断転載

「りひの柵」ともいう、この作品には、志功が画家として広い世界へと進んでゆくとき、つねに彼の心の支えとなっていた故郷青森の亡き母サダへの想いが重ねられているのかもしれない。

※この作品は馬頭広重美術館で開催される春季特別展「棟方志功 — 「板画」 への挑戦」（4月20日～6月3日）に出品されます。

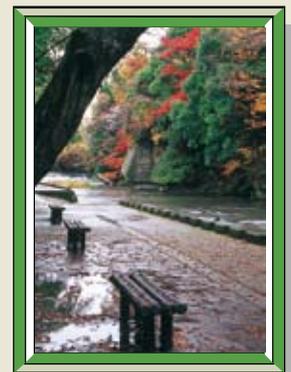
那珂川町馬頭広重美術館 学芸員 津田 卓子

馬頭の自然やまつりなどをテーマに行われた「平成18年度ばとうの観光写真コンテスト」での受賞作品2点をご紹介します。

最優秀賞「バストポイントへ」
渡部敏彦さん（宇都宮市）



ミニ
ギャラリー



優秀賞（下野新聞社賞）
「御前若秋景」 綿引勝春さん（大子町）